

第2回 仙台国際音楽コンクール

THE 2nd SENDAI INTERNATIONAL MUSIC COMPETITION



—— 拍手するあなたも審査員

コンチエルト

コンクールニュース Vol. 4

2004.5.25



若き精鋭たちの競演！

ヴァイオリン部門ファイナル出場者決定

5月21日～23日、ヴァイオリン部門セミファイナルが行われ、予選を通過した12名の出場者が、仙台フィルと共演し熱のこもった演奏を披露し、下記の6名がファイナルに出場することになりました。いよいよ世界31の国と地域からの申込み者148名の頂点に挑みます。

第1日 5月27日(木) 19:00 開演



チュウ・ダン
(中国)
1982/6/26

ブラームス ヴァイオリン協奏曲
ニ長調 op. 77



有希・マヌエラ・
ヤンケ
(ドイツ/日本)
1986/09/29

メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op. 64



アンドレアス・
ヤンケ
(ドイツ/日本)
1983/11/05

ブラームス ヴァイオリン協奏曲
ニ長調 op. 77

第2日 5月28日(金) 19:00 開演



マクシム・
ブリンスキー
(ウクライナ)
1985/04/06

ブラームス ヴァイオリン協奏曲
ニ長調 op. 77



ヴァーリャ・
デルヴェンスカ
(ブルガリア)
1981/12/22

メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲
ホ短調 op. 64



松山 冴花
(日本)
1980/12/10

ブラームス ヴァイオリン協奏曲
ニ長調 op. 77

ハートでサポート 出場者サポートボランティア活動から



ドキドキして迎えた初日の仕事は、登録会場での出場者たちへの説明会でした。予想に反してリラックスした雰囲気の中、彼らの笑顔がとても印象的で、逆に私の緊張を解いていただいたような気がします。翌日から交流サロン“ハーモニー”の運営や送迎のエスコート等に携わっています。観客の皆様からの応援メッセージの翻訳は私たちの重要な仕事の一つで、皆で分担して書いています。メッセージを受け取った出場者の方はとても嬉しそうですので、観客の方には応援メッセージを是非書いていただきたいと思います。交流サロン“ハーモニー”に足を運んでくださる出場者の方からは、無料で使えるインターネットコーナーやドリンクの無料サービスは特に好評で、飲み物を手にソファでくつろいでいたり、ご家族やお友達にメールを書いている姿を良く見かけます。出場者の方たちが知らぬ土地でなるべく不自由することなく演奏に集中できるように、快適な環境を提供していきたいと思っています。

(出場者サポートボランティア 徳増)



宿泊ホテルにて



ヴァイオリン部門予選終了後の出場者にインタビュー

素晴らしい演奏をありがとう

ニン・フェンさん (中国) 23歳

1番目の演奏が決まった時、キツイなと思いました。ヨーロッパから移動して、仙台に着いて2日間しかなくて、時差ボケもあるし正直言って大変でした。でも、僕でなければ誰かがやらなきゃいけないし、やるしかないと思ってがんばりました。自分ではうまく演奏できたと思っていますよ。今朝は調整のため5時に起きました。今もまだ眠いです。

清永 あやさん (日本) 16歳

会場に入ったとたんに、ああ、仙台の皆さんに見守られている、すごいありがたいなあと思いました。オーディションの時(昨年12月)に仙台に来ましたが、今回は緑が多いと思いました。

アンナ=リーサ・ベスロードニーさん (エストニア)

22歳 音響が良いホールで気持ち良く演奏できました。聴衆も理想的で、歓迎されていると感じました。予選の課題曲は今回初めて練習をしました。この曲が課題曲だと知った時はびっくり。他のハイドンのコンチェルトと比べても難曲だと思います。弾いている間も指運びを悩んでしまったり(笑)。でも、第2楽章はとて素敵で天国に行くよう。いまは交流サロンでインターネットしたい!友達に報告したいです。

ロマン・フラニチカさん (日本/チェコ) 20歳

今は演奏が終わって気持ちも楽になりました。仙台のサービスは素晴らしいので、コンクールなのに、休日を楽しんでいるみたいな気持ちです。どの曲も好きだけど、プロコフィエフが好きですね。音楽は気持ちを良くしてくれて、人を優しくしてくれるものだと思います。

編集後記 本番の緊張感に包まれています。出場者の方たちにインタビューした経験は何にもまして得がたいものでした。

(静) / (真)

～ ボランティア 特技持ち寄り 大発表 ～(長内)

発行: 仙台国際音楽コンクール広報宣伝サポート 問い合わせ: 仙台市市民文化事業団コンクール推進課 (仙台国際音楽コンクール事務局)

TEL 022-727-1872

e-mail info@simc.jp

URL <http://www.simc.jp/>

松本 麻里子さん (日本) 22歳

仙台は音楽が盛んなのですか?会場の雰囲気や反応が素晴らしいですね。皆さん親切に対応してくださって、他のコンクールでは経験のないことばかりです。仙台は初めて来たけど、お気に入りの街になりました。

ニコラ・ドートリクールさん (フランス) 27歳

今日はすごく緊張しました。でも、会場も聴衆もとても素晴らしいですね。僕はこのコンクールは世界のメインコンクールの一つになると思っていますよ。

鈴木 愛理さん (日本) 14歳

初めて五重奏と演奏できて楽しかったです。普段は学校が終わってから4時間くらいは練習します。土日はもっと多い。一日中のこともあります。仙台滞在中は限られているので、昨日はスタジオを借りて練習していました。

本田 早美花さん (日本) 19歳

素晴らしいホールだし、本当に気持ち良く弾けました。自分でも楽しんで弾けたと思います。自分のスタイルを守って自分のスタイルを聴いて頂いたと思います。仙台はすごく緑が多くていいところですね。